

会 議 録

1 会議名	平成25年度第2回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成25年5月20日(月) 午後2時00分～午後4時00分
3 開催場所	宇都宮市上河内地域自治センター 大会議室
4 出席者	<p>【委員】 太田正, 山口和子, 神山光男, 川津昭夫, 高橋榮一, 藤枝登茂子, 赤羽博行, 長谷川良子, 江連脩身, 手塚豊, 鈴木敏正, 中山善一, 手塚正義, 小嶋康夫, 君島恭子, 高橋みどり, 福嶋 修</p> <p>【事務局】 地域まちづくり担当参事, 地域自治制度担当副参事, 上河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長, 産業土木課長, 地域経営課職員</p>
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	<p>【傍聴者】 なし</p> <p>【記者】 なし</p>
7 会議経過	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 現地視察概要説明 4 現地視察 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 合併市町村基本計画の執行状況について 6 その他 7 閉会

1 開 会	
第2回宇都宮市上河内自治会議開会	
事務局	3人の委員から欠席の連絡を受けており、出席者数は17名で、委員の過半数に達しているので、この会議は成立する。
2 会長あいさつ	
太田会長	今回から、実質的な審議をお願いすることになる。 初めに現地視察を行い、その後、審議を行う。
3 現地視察概要説明	
会 長	現地視察について事務局から説明されたい。
事務局	案内図により、合併市町村基本計画の事業の着工予定箇所や完成した箇所等を説明。

4 現地視察	
およそ30分で6箇所の視察を実施。	
5 議 事	
会 長	大変お疲れ様でした。 「合併市町村基本計画の執行状況」について事務局から説明されたい。
事務局	平成24年度の執行状況と平成25年度の執行予定について説明する。 ① 道路新設改良事業について 市道13045号線と13047号線は平成23年度に終了。 市道10111号線は、現地視察でご覧のとおり県道との交差点付近を残すのみだが、県道の拡幅工事開始に合わせての着工となる。 市道13125号線は、現地視察でご覧のとおり改良は進んでいるが、用地が確保できていない部分の着工時期は未定である。 市道13127号線は、現地視察でご覧のとおり未着手である。 ② 上水道事業統合整備について 現地視察でご覧いただいた西鬼怒川の黒淵橋に、東西連絡管を今年度中に整備する。 松風台団地の給水区域編入については、地元自治会との協議を行いながら進めて行くことになっている。 ③ 公共下水道整備事業について 平成24年度末の進捗率は67.4%である。 平成25年度は、中里地区と今里地区で整備が行われる予定で、これが終了すると整備率は71.0%になる。 ④ 児童の健全育成環境の整備について 平成20年度に、上河内中央小学校区域と上河内西小学校区域に「子どもの家」を整備済みだが、平成25年度は、上河内東小学校区域でも「子どもの家」が同校敷地内に独立棟として建設される予定である。 ⑤ 中学校校舎整備事業について 上河内中学校の普通教室棟は、平成13年度に耐震補強工事を実施済だが、特別教室棟の耐震補強工事を平成25年度に実施予定である。 ⑥ 中学校体育館整備事業について 平成27年度までに耐震補強工事を完了する予定だが、平成25年度は、耐震補強工事の設計委託が行われる予定である。 ⑦ 生涯学習センター整備事業について 平成23年度に策定した「第2次宇都宮市地区行政推進計画」に

	<p>において、地域自治センターと生涯学習センターの一体的な整備が位置づけられた。</p> <p>今後は、一体的な整備に向け、施設に必要な機能や規模等について検討することになっている。</p> <p>⑧ 農産物直売所等整備事業について</p> <p>消費者ニーズに対応した新鮮・安全・安心な農産物が供給できるよう、お客様にとって利用しやすい環境づくりへの支援や経営相談など、ソフト事業に対する支援が行われている。</p> <p>⑨ 農道整備事業について</p> <p>一部を現地視察でご覧いただいたが、平成19～24年度の6年間で延べ7664.3mの農道舗装工事が行われている。</p> <p>平成25年度は720mを整備する予定である。</p> <p>⑩ 地域交流館整備事業について</p> <p>より一層のサービス向上や運営の円滑化を図るため、交流拠点としての整備や施設内容の検討がすすめられているところである。</p>
会 長	それでは、事業毎にご協議いただきたい。
① 道路新設改良事業について	
副会長	市道13127号線については、諮問対象から取り下げ、代わりに南側の未整備の道路について要望するとか、別の必要な箇所の整備を要望した方が良いのではないか。
委 員	その南側の未整備の道路に係る地権者の数は把握しているのか。
事務局	沿道の人家は少ないが、地権者の人数は把握していない。 また、合併市町村基本計画の変更は、基本的に不可能である。
委 員	新幹線の高架橋に沿っている農道と、高架橋の反対側の側道との間の高架下を舗装できないか。
事務局	高架下の土地はJR東日本で管理していると思う。
委 員	先ほどのご意見のように、市道13127号線の整備は不要と私も考える。
委 員	整備不要の意見が多い箇所にお金をかけるのはいかなものか。
会 長	市道13127号線の整備は不要という方向で答申することとし、答申案を後でお示しする。
副会長	行政は、報告だけではなく、横のつながりを意識して欲しい。上河内中学校に武道場の整備に入る際、何も聞かされていなかったため、校長と副校長が非常に驚いていた。
② 上水道事業統合整備について	
会 長	松風台団地の給水区域編入は、市の意向だけでは決められない。

委員	<p>4, 5年前に上下水道局と話をした際, 上水道を接続すると水圧が高くなるので, 耐圧試験や水道管の点検が必要だが, その費用の負担が高額になるという話であった。</p> <p>分譲した業者は, 昨年は, 市の給水区域に編入して欲しいと言っていたが, 全地権者の承諾が必要で, 空き地の所有者の押印も必要な書類があるなど, 簡単ではない。</p>
会長	東西連絡管の整備時期はいつごろか。
事務局	平成25年11月着工, 26年3月完成予定である。
会長	基本的に, 平成24年度と同様の答申としたい。
③ 公共下水道整備事業について	
委員	進捗率が高くて良いが, 水洗化率はどうなのか。
事務局	68パーセント程度。受益者負担金や使用料が整備のための工事費に充てられるので, 委員の皆様には, 未接続世帯に対し, 接続を促す声かけをお願いしたい。
委員	下水道管に接続する際の助成措置はあるのか。
事務局	調査のうえ, 次回に回答する
会長	意見は特にないようなので, 平成24年度と同様の答申としたい。
④ 児童の健全育成環境の整備について	
委員	<p>「子どもの家」という名称を疑問に思っていたが, 自治会議委員になってから, 昼間も乳幼児を連れて利用できることを知った。広報不足ではないか。</p> <p>また, 雨天時のことも考え, 駐車場の近くに建設して欲しい。</p>
会長	基本的に平成24年度と同様の答申としたいと思うが, 今の意見を取り入れた形で建設することができるかどうか, 事務局は確認をされたい。
⑤ 中学校校舎整備事業	
全委員	意見なし。
会長	基本的に, 平成24年度と同様の答申としたい。
⑥ 中学校体育館整備事業	
全委員	意見なし。
会長	平成24年度と同様の内容に, 着実に事業を推進して欲しい旨を加えての答申としたい。
⑦ 生涯学習センター整備事業	
会長	目立った進捗が見られないが, 現在の状況はどうなのか。
事務局	河内地域自治センターについては, 生涯学習センターとの一体的な整備の方向性が示されているが, 当上河内地域自治センターについても, 平成28年度を目途に, 皆様のご意見を頂戴しながら, 生涯学習センタ

	一との一体的整備を進めて行きたいと考えている。
会 長	整備方針やスケジュールなどの情報を早く提供するよう強く促す内容の答申としたい。
⑧ 農産物直売所等整備事業	
会 長	整備事業という名称であるが、実態はソフト支援である。数が増えても過当競争の恐れがあり、今は、直売所の新規整備を求めているはない。
副会長	農協が主体となって直売所を整備することとして、この項目は無くしてはどうかとの声が出たことがあった。
事務局	整備終了の扱いとするかどうかも含め、答申内容を検討する。
⑨ 農道整備事業	
委 員	平成25年度に舗装予定の箇所は決まっているのか。
事務局	上小倉町1箇所、免の内町2箇所の計3箇所を予定している。
委 員	舗装されている割合はどの位か。
事務局	市内の農道の総延長距離は担当課でも正確に把握していないため、地域内の総延長距離の把握もなく、算出は非常に困難である。
委 員	農道は全て舗装されるのか。
事務局	土地改良が終了している区域内的の、道幅4メートル以上が優先である。
会 長	平成24年度の答申でも言及している、旧土地改良区単位での検討をすることを含めた答申としたい。
⑩ 地域交流館整備事業	
副会長	以前から足湯の設置を要望しているが、未だに設置されていない。先般、指定管理者の幹部と話をしたが、足湯の必要性を認めている。 平成25年度の答申にも、足湯の設置要望を入れるべきである。
会 長	「地域のまちづくりに関する施策の提案」を反映させた上で施設の有効活用を図るよう促す内容の答申を考えたい。
6 その他	
委 員	地域交流館の脇の、川沿いの遊歩道の一部の路面が、石がはがれる等荒れていて、滑ったりして危険であるが、どこに相談すれば良いのか。
事務局	当上河内自治センター産業土木課で管理している。へこみの大きい箇所は修繕したが、全部を舗装するかどうかは検討する。
会 長	他にご意見等ないか。
全委員	意見、質問等なし。
事務局	次回の第3回上河内自治会議は6月17日（月）午後2時から、今日と同じく、上河内地域自治センター2階大会議室で開催する。
7 閉 会	
会 長	以上で、平成25年度第2回上河内自治会議を終了する。

